

がんばろう日本

地域防災力・産業競争力の強化に向けた  
国際物流に関する政策提言

平成23年8月

中国地方国際物流戦略チーム有志一同



がんばろう日本

## 地域防災力・産業競争力の強化に向けた 国際物流に関する政策提言

中国地方は、臨海部に複数のコンビナートを擁し、石油、鉄鋼、化学、木材などの基礎素材型産業や、自動車、造船などの加工組立型産業を中心に、国内屈指の産業集積地として発展してきた。その結果、世界有数のシェアを誇る製造業が多数立地する等、産業の国際競争力の高い地域として、我が国の経済社会を支えるに至っている。

一方、3月11日に発生した東日本大震災は、基幹産業のサプライチェーンに打撃を与え、日本の経済社会に甚大な影響を及ぼすに至っている。

大震災による危機から脱却し、一日でも早い産業の復興や、東海・東南海・南海地震等が発生した場合におけるリダンダンシーの確保、粘り強い国土軸の形成に資するためにも、中国地方の地域防災力の強化を図り、国全体としてリスクを分散していくことが望ましい。

これまで、経済産業省においては、日本国内投資促進プログラムを策定し、国土交通省においては、国際バルク戦略港湾、日本海側拠点港等の政策の展開を通じて、産業競争力の強化を図ることとしている。

しかしながら、リーマンショック以降の世界経済の停滞からの回復の遅れや、円高、人件費高、中国をはじめとする海外マーケットの拡大等を背景として、国内への企業立地マインドの醸成が図られているとは言い難い。国内企業の内部留保額が2百兆円を超えるといわれる中で、国の施策と足並みを揃えて、世界水準の物流・産業インフラ投資や法制面での改善、多様なエネルギー源の安定供給、災害リスクの軽減等、ソフト・ハード一体となった施策を展開し、海外と同等もしくはそれ以上の事業環境を整えつつ、中国地方の特徴である基礎素材型産業や加工組立型産業等の国内投資の促進、産業の国際競争力をより一層強化する必要がある。

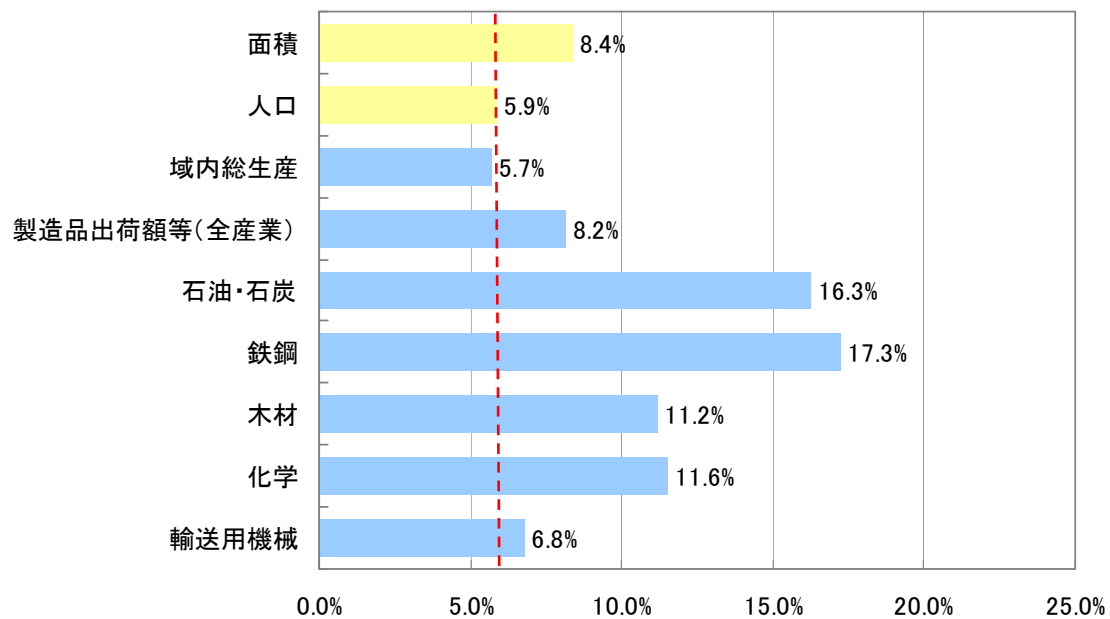
こうした取り組みを推進することで、国内産業の空洞化を未然に防止し、東日本大震災の早期復旧・復興にも貢献するものと期待している。

以上のことから、中国地方における地域防災力・産業競争力を重点的に強化する地域として、以下に示す地域において、国際物流コストの低減をはじめとし、地域の意見や実情を反映した各種政策を官民一体となって強力に推進していくべきことを提言する。

地域	主なソフト施策	主なハード施策
<b>地域防災力・産業競争力の重点強化地域</b>		
山陰（境・浜田等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本海側拠点港の選定に向けた取組</li> <li>・境港の機能を最大限に発揮するための埠頭再編</li> <li>・リサイクル貨物の取扱に係る規制緩和</li> <li>・高規格道路との連絡機能等を最大限に活用した背後圏の拡大、新規需要の開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災力と産業競争力の強化に資する基礎インフラの整備</li> <li>・日本海側のゲートウェイに相応しい交流拠点の整備</li> </ul> <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・境港国際物流ターミナルの整備</li> <li>・境港複合一貫輸送に対応した貨客船ターミナルの整備</li> <li>・中国横断自動車道（尾道松江線）、山陰道の整備</li> <li>・浜田港臨港道路の整備</li> </ul>
備前備中（水島等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際バルク戦略港湾の機能の充実</li> <li>・安全に配慮した潮汐の利用による航路航行、錨泊地の利用</li> <li>・2 港寄り等による大型船の有効活用</li> <li>・総合特区(水島コンビナートに係る総合特区の認定等による種々の規制緩和の促進) の実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄鉱石、穀物等の安価で安定的な供給の確保に資する世界水準のインフラの整備</li> <li>・官民が連携した施設整備の展開</li> </ul> <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水島港臨港道路整備の促進</li> <li>・水島港国際バルク戦略ターミナルの整備</li> <li>・水島港耐震強化岸壁の整備の促進</li> </ul>
備後（福山等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際バルク戦略港湾の機能の充実</li> <li>・安全に配慮した潮汐の利用による航路航行、錨泊地の利用</li> <li>・2 港寄り等による大型船の有効活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄鉱石等の安価で安定的な供給の確保に資する世界水準のインフラの整備</li> <li>・官民が連携した施設整備の展開</li> </ul> <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福山港国際バルク戦略ターミナルの整備</li> </ul>
安芸（広島等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欧米との長距離基幹航路で輸送されるコンテナ貨物に係る内航フィーダーの強化</li> <li>・港湾運営の効率化</li> <li>・埠頭再編による港湾の高度利用の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業競争力の強化に資する世界水準のインフラの整備</li> <li>・官民が連携した施設整備の展開</li> </ul> <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテナ貨物の需要の増加に対応した広島港出島地区 CFS の整備</li> <li>・東西に広がる広島港の連携機能強化のための臨港道路の拡張と広島南道路の整備促進</li> <li>・企業の合理化に資する広島港の航路や泊地の整備</li> <li>・広島港海岸保全施設の整備の促進</li> </ul>

<p>周防長門 (周南、宇部等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際バルク戦略港湾の機能の充実</li> <li>・ 安全に配慮した潮汐の利用による航路航行</li> <li>・ 2 港寄り等による大型船の有効活用と2次輸送網の拡張</li> <li>・ 総合特区（国際バルク戦略港湾プロジェクト）の実現</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石炭等の安価で安定的な供給の確保と産業競争力の強化に資する世界水準のインフラの整備</li> <li>・ 官民が連携した施設整備の展開</li> </ul> <p>[重点的なプロジェクト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徳山下松港・宇部港国際バルク戦略ターミナルの整備</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
<p>各地域共通の主な施策</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内投資促進プログラムの推進による企業立地の促進</li> <li>・ 「防災」、「減災」の視点も考慮した総合的な津波対策の推進</li> <li>・ 支援物資等の輸送に係る連携体制の構築</li> <li>・ 運輸安全マネジメント、運行（航）管理制度の徹底、事後チェックを組み合わせた各輸送モードの安全確保</li> <li>・ 船舶管理会社等の活用による緩やかなグループ化を通じた労働環境の改善（担い手の確保）</li> <li>・ 乗船の経験年数が無い者でも6級海技士資格が取得できるスキームの活用（担い手の育成）</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>		

図表－1 中国地方における製造品出荷額等の全国シェア



資料：国土地理院「H22.10 全国都道府県市町村別面積調」  
 総務省統計局「H22 国勢調査」  
 内閣府「H20 年度県民経済計算」  
 経済産業省「H21 工業統計表」

図表－2 中国地方で製造される世界シェア上位の化学製品

主な用途の分類	製品	世界シェア	主な用途
医農薬品等	ヘリオフレッシュ	第1位	香料原料
	3-メトキシアクリル酸メチル	第1位	医薬品, 農薬(殺虫剤)
	硫酸ヒドロキシルアミン	第2位	医農薬品, 写真用処理薬
	硫安	第3位	肥料
	エチレンアミン	第3位	医農薬品, エポキシ樹脂硬化剤
電池・電子材料等	シュウ酸ジメチル	第1位	電子材料向けエッチング原料, 抗菌剤原料
	高純度カテコール	第1位	半導体剥離材
	三塩化ホウ素	第1位	アルミニウム配線のドライエッチングガス
	電解二酸化マンガン	第1位	マンガン乾電池原料, リチウムイオン2次電池正極材原料
	窒化アルミニウム	第1位	電子機器の放熱板・絶縁体
	炭酸ジメチル	第3位	リチウムイオン2次電池用電解液, 樹脂材料
	ポリイミドフィルム	第3位	高精細回路用基材
	多結晶シリコン	第3位	半導体, 太陽電池
塗料・樹脂・繊維・セラミックス等	メチルエチルケトオキシム	第1位	自動車電着塗料, シリコン系硬化剤
	フェノール樹脂	第1位	半導体エポキシ封止材, フォトレジスト
	チラノ繊維	第1位	航空機構造部材, エンジン部材
	クロロスルホン化ポリエチレン	第1位	エスカレーターの手すり, 自動車用ホース
	ジルコニア	第1位	歯科材料, 光ファイバーコネクタ材料
	ドデカン二酸	第2位	環境対応型切削油, 樹脂材料
	1,6-ヘキサジオール	第2位	環境対応型塗料, 高耐久性樹脂
触媒基材等	ハイシリカゼオライト	第3位	自動車排ガス処理触媒

企業ヒアリングにより作成(H23.6)

図表－3 中国地方に立地する製造業における主な投資計画等

地域	直近5年間の 投資額※ <sup>1</sup> (億円)	直近3年間の 投資予定額※ <sup>2</sup> (億円)	既存 雇用者数 (人)	新規雇用 増見込 (人)	備考
山陰 (境・浜田等)	約100	約550	約1,500	約1,100	境港・浜田港の背後圏における主要産業の合計値
備前備中 (水島等)	約1,600	約300	約7,500	未定	水島地域の臨海部に立地する主要産業の合計値
備後(福山等)	約800	未定	約3,800	未定	福山港の臨海部に立地する鉄鋼メーカー
安芸(広島等)	約200	約1,100	約20,000	約200	広島市・呉市周辺に立地する主要産業の合計値
周防長門 (周南・宇部等)	約1,200	約3,000	約5,500	約300	周南・宇部地域の主要産業の合計値

資料:プレスリリース、新聞記事等(H23.6)

※<sup>1</sup>:概ね過去5年間(H18～H22)の投資額で一部推計値を含む※<sup>2</sup>:概ね今後3年間(H23～H25)の投資予定額

図表－4 臨海部における製造品出荷額等上位10都道府県について

臨海部の 製造品出荷額等 順位	都道府県名	製造品出荷額等		臨海部の割合(a/b)	
		臨海部(a)	都道府県全体(b)		a/bの全国順位
1	愛知県	13.6兆円	34.4兆円	39.4%	22
2	兵庫県	9.5兆円	13.4兆円	70.8%	7
3	千葉県	8.6兆円	12.3兆円	69.6%	8
4	神奈川県	7.5兆円	14.9兆円	50.2%	15
5	大阪府	7.5兆円	14.8兆円	50.3%	14
6	広島県	5.8兆円	7.9兆円	73.0%	5
7	山口県	5.0兆円	5.4兆円	91.6%	1
8	岡山県	4.6兆円	6.6兆円	69.5%	9
9	茨城県	4.0兆円	9.8兆円	40.8%	20
10	福岡県	3.9兆円	7.8兆円	50.0%	16
	全国	101.3兆円	265.3兆円	38.2%	—

資料:経済産業省「H21 工業統計表」

平成23年8月

中国経済連合会 会長

(中国地方国際物流戦略チーム 本部長)

国立大学法人広島大学大学院

社会科学研究科 教授

(中国地方国際物流戦略チーム 部会長)

中国地方商工会議所連合会 会頭

中国地方海運組合連合会 会長

中国地方港運協会 会長

神戸通関業会 理事長

門司通関業会 会長

中国トラック協会 会長

中国地方倉庫協会連合会 会長

中国冷蔵倉庫協議会 会長

広島国際航空貨物運送協会 会長

日本貨物鉄道株式会社関西支社広島支店長

鳥取県知事

島根県知事

岡山県知事

広島県知事

山口県知事

呉市長

境港管理組合 管理者

山下 隆

戸田 常一

深山 英樹

藤井 肇

小田 和之

大西 敏明

野畑 昭彦

小丸 成洋

香川 源治

田中 一範

平野 徹

小暮 一寿

平井 伸治

溝口善兵衛

石井 正弘

湯崎 英彦

二井 関成

小村 和年

平井 伸治